

HA8000/SS10(AK/EK)システム装置 機器仕様

モデル名		SS10AK RAID5(SAS)	SS10EK RAID5(SAS2.0)	
筐体タイプ		スリムタワーサーバ		
CPU	周波数	インテル®Core™ i3™ プロセッサ i3-540(3.06GHz)、インテル®Pentium™ プロセッサ G6950(2.80GHz)		
	プロセッサ数(コア数)	1(インテル®Core™ i3™ プロセッサ i3-540(3.06GHz)/インテル®Pentium™ プロセッサ G6950(2.80GHz) : 2)		
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	データ 32KB/コア、命令 32KB/コア	
		二次/1CPU	256KB/コア	
三次/1CPU		インテル®Core™ i3™ プロセッサ i3-540(3.06GHz) : 4MB、インテル®Pentium™ プロセッサ G6950(2.80GHz) : 3MB		
メインバス(DMI*)		2.5GT/s		
チップセット		インテル社製 3420		
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:16GB		
	スロット数	4		
	サポートメモリー容量	1GB(1GB×1)、2GB(1GB×2)、4GB(2GB×2)、8GB(4GB×2)		
	仕様	SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM		
表示機能	動作周波数	インテル®Core™ i3™ プロセッサ i3-540(3.06GHz) : 1333MHz、インテル®Pentium™ プロセッサ G6950(2.80GHz) : 1066MHz		
	アクセラレータ	XGI Z9s [オンボード]		
	VRAM	64MB		
表示解像度(表示色)*2		640×480ドット(1677万色)、800×600ドット(1677万色)、1024×768ドット(1677万色)、1280×1024ドット(1677万色)		
ハードディスク(本体内部)	容量*3	RAID0	最大900GB(300GB×3)	
		RAID5	292GB(146GB×3)~600GB(300GB×3)	
	サポートHDD容量	146GB/300GB		
	インタフェース	SAS		
	回転数	10,000r/min		
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能		
ディスクコントローラ	コントローラ	LSI社製 MegaRAID SAS 2108 [PCI-Express×16]		
	インタフェース	SAS		
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)		
	キャッシュ容量	512MB(SDRAM/ECC)		
	サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, JBOD		
FDD		- (外付けUSB 3.5型FDD[1.44MB/720KB]オプション)		
DVD-ROM		薄型 DVD-ROM : 8倍速/CD-ROM : 24倍速(SATA)		
拡張ベイ	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	3		
	3.5型ベイ(リムーバブル)	1		
	5型ベイ(薄型)	1(DVD-ROMにて1ベイ占有)		
PCIスロット		PCI-Express 2.0(x16) : 1(RAIDボードにて占有)、PCI-Express 2.0(x4) : 1(使用不可)、PCI-Express 2.0(x2) : 1、PCI(32bit/33MHz) x1 (非サポート)		
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ(ミニD-SUB15ピン)x1、シリアル(D-SUB9ピン)x1、USBx6(キートン/マウスにて2ポート占有)*4、PS2(KBD x1/Mouse x1、非サポート)		
	LAN	コントローラ	インテル社製 82574L [オンボード]	
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 (RJ-45)	
Wake On LAN機能		サポート*5		
外形寸法		93(W)x387(D)x363(H)mm[突起物、エアダクト、スタビライザ含まず]		
質量(最大)		約8.2kg(9.4kg)	約8.2kg(9.4kg)	
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz		
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(1本)		
冗長化電源		未サポート		
冗長FAN		未サポート		
ベースボード管理モジュール(BMC)		未サポート		
運用時消費電力*6/最大消費電力		94W/130W	94W/130W	
最大消費電流		1.5A		
省エネ法(2011年度)に基づく表示*7	区分	I		
	エネルギー消費効率*8	1.2		
VCCI基準*9		クラスA情報技術装置		
ENERGY STAR®		-		
騒音		42dB以下*10		
温度/湿度条件(非動作時)		温度:10~35°C(0~40°C)/湿度:20~80%(20~80%)但し結露しないこと		
RoHS指令 製品含有化学物質管理		RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストールOS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)*11/Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2)(5CAL付)[AKのみ]*12		
サポートOS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SPI)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2)[AKのみ]/Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)[AKのみ]/Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2)[AKのみ]/Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)[AKのみ]		
主な添付ソフトウェア		JPI/ServerConductor/Agent[Windows版]/サーバ管理ツール/HA8000 SystemInstaller(簡易インストールツール)/MegaRAID Storage Manager(メガRAID管理ツール)/システム保守ツール		
主な添付品		電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、キーボード(109キ)、ホイールマウス		

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*3: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*4: USB2.0、Windows Server 2008(R2)および Windows Server 2003(R2)のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*5: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*6: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*7: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*8: この装置はクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*9: ISO7779 に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、本基準値を超えることがあります。 \*10: Windows Server 2008 R2(Windows Server 2008 R2 インストール代行サービス付き)にて対応します。 \*11: Windows Server 2008 R2(Windows Server 2008 R2 インストール代行サービス付き)にて対応します。 \*12: Windows Server 2003 R2(Windows Server 2003 R2 インストール代行サービス付き)にて対応します。 ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/SS10 (CK/DK/FK/GK) システム装置 機器仕様

モデル名	SS10CK RAID1 (SATA II)	SS10DK デイブ (SATA II)	SS10FK RAID1 (SATA II) ENERGY STAR 適合モデル	SS10GK デイブ (SATA II) ENERGY STAR 適合モデル	
筐体タイプ	スリムタワーサーバ				
CPU	周波数 インテル®Core™ i3 7 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz)				
	プロセッサ数 (コア数) 1 (インテル®Core™ i3 7 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)/インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 2)				
	キャッシュメモリー	一次/1CPU データ 32KB/コア、命令 32KB/コア			
		二次/1CPU 256KB/コア			
メインバス (DMI*) インテル®Core™ i3 7 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 4MB、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 3MB 2.5GT/s					
チップセット	インテル社製 3420				
メインメモリー	容量		最小: 1GB/最大: 16GB	最小: 1GB/最大: 4GB	
	スロット数 4				
	サポートメモリー容量		1GB (1GB×1)、2GB (1GB×2)、4GB (2GB×2)、8GB (4GB×2)	1GB (1GB×1)	
	仕様 SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM				
動作周波数 インテル®Core™ i3 7 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 1333MHz、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 1066MHz					
表示機能	アクセラレータ XGI Z9s [オンボード]				
	VRAM 64MB				
表示解像度 (表示色) *2 640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、 1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)					
ハードディスク (本体内部)	容量	RAID0	最大 2TB (1TB×2)	最大 500B (250GB×2)	
		RAID1	最大 1TB (1TB×2)	最大 250B (250GB×2)	
		ディスク	—	最大 2TB (1TB×2)	最大 500GB (250GB×2)
	サポート HDD 容量		250GB/500GB/1TB	250GB	
	インタフェース		SATA II	SATA II	
	回転数		7,200r/min	7,200r/min	
ホットプラグ/ホットスワップ —					
ディスクコントローラ	コントローラ オンボード				
	インタフェース SATA II / 300				
	チャネル数 2ポート (HDD1台/ポート)				
	キャッシュ容量 —				
サポート RAID レベル		RAID 0, 1	—	RAID0, 1	—
FDD — (外付け USB 3.5 型 FDD [1.44MB/720KB] オプション)					
DVD-ROM 薄型 DVD-ROM : 8 倍速/CD-ROM : 24 倍速 (SATA)					
拡張ベイ	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ) 2				
	3.5 型ベイ (リムーバブル) 1				
	5 型ベイ (薄型) 1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)				
PCI スロット PCI-Express 2.0 (x16) : 1、PCI-Express 2.0 (x4) : 1、 PCI-Express 2.0 (x2) : 1、PCI (32bit/33MHz) x1 (非サポート)					
標準インタフェース	標準インタフェース ディスプレイ (≒ D-SUB15 ピン) x1、シリアル (D-SUB9 ピン) x1、USBx6 (キーボード/マウスにて 2 ポート占有)*3、PS2 (KBD x1/Mouse x1、非サポート)				
	LAN	コントローラ インテル社製 82574L [オンボード]			
		インタフェース 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 (RJ-45)			
		Wake On LAN 機能 サポート*4			
外形寸法 93 (W) x 387 (D) x 363 (H) mm [突起物、エアダクト、スタビライザ含まず]					
質量 (最大) 約 8.4kg (9.4kg) / 約 8.0kg (9.4kg) / 約 8.4kg (9.0kg) / 約 8.0kg (9.0kg)					
電源	電圧 AC100V ± 10% 50/60Hz				
	コンセント形状 (本数) 接地型 2 極差込コンセント (1 本)				
冗長化電源 未サポート					
冗長 FAN 未サポート					
ベースボード管理モジュール (BMC) 未サポート					
運用時消費電力*5/最大消費電力		73W/112W	73W/112W	72W/110W	72W/110W
最大消費電流		1.3A	1.3A	1.3A	1.3A
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示*6	区分	エネルギー消費効率*7			
		0.93	0.84	0.93	0.82
VCCI 基準 *8 クラス A 情報技術装置					
ENERGY STAR® — / 適合					
騒音 42dB 以下*9					
温度/湿度条件 (非動作時) 温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (20~80%) 但し結露しないこと					
RoHS 指令 製品含有化学物質管理 RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)					
インストール OS Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付)*10					
サポート OS Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし/SP1) / Windows Server® 2008 R2 Foundation 日本語版 (SP なし/SP1) [CK/DK のみ]*11 / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2)					
主な添付ソフトウェア JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスクレイアウト管理ツール) / システム保守ツール					
主な添付品 電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、キーボード (109 キー)、ホイールマウス					

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*3: USB2.0、Windows Server 2008 (R2) および Windows Server 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 \*4: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*5: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*6: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*7: この装置はクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*8: ISO 7779 に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、本基準値を超えることがあります。 \*9: Windows Server® 2008 R2 / Windows Server® 2008 32bit インストール代サービス付き) に対応します。 \*10: 本 OS をシステム装置にバンドルしたセットモデルあり。 \*11: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000 Byte、1GB=1,000 Byte 換算値です。1TB=1,024 Byte、1GB=1,024 Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/TS10 (AK/BK/CK/DK) システム装置 機器仕様

モデル名	TS10AK RAID5(SAS/SATA)		TS10BK RAID5(SAS)	TS10CK RAID5(SAS : 日立製 RAID (HRA381)搭載行*)	TS10DK RAID5(SAS : 日立製 RAID (HRA381)搭載行*)		
筐体タイプ	タワーサーバ/ラックサーバ [4U]						
CPU	周波数	Intel®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)、Intel®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz)					
	プロセッサ数 (コア数)	1 (Intel®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 4、Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)/Intel®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 2)					
	キャッシュメモリー	一次/1GPU	データ 32KB/コア、命令 32KB/コア				
		二次/1GPU	256KB/コア				
		三次/1GPU	Intel®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 8MB、Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 4MB、Intel®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 3MB				
メインバス (DMI*)	2.5GT/s						
チップセット	Intel製 3420						
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 16GB					
	スロット数	4					
	サポートメモリー容量	1GB (1GB×1)、2GB (1GB×2)、4GB (2GB×2)、8GB (4GB×2)					
	仕様	SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM					
表示機能	動作周波数	Intel®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 1333MHz、Intel®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 1066MHz					
	アクセラレータ	ServerEngines™ Pilot2 [オンボード]					
	VRAM	32MB					
ハードディスク (本体搭載)	容量 *3*4	RAID0	最大 2.4TB [(600GB×2)×2]	最大 4TB [(1TB×2)×2]	最大 2.4TB [(300GB×4)×2]	最大 2.4TB [(600GB×2)×2]	最大 2.4TB [(300GB×4)×2]
		RAID5	146GB (73GB×3) ~ 1.8TB (600GB×4)	500GB (250GB×3) ~ 2TB (1TB×3)	292GB (146GB×3) ~ 2.1TB (300GB×8)	146GB (73GB×3) ~ 1.8TB (600GB×4)	292GB (146GB×3) ~ 2.1TB (300GB×8)
	サポートHDD容量	73GB/146GB/300GB/450GB/600GB	250GB/500GB/1TB	146GB/300GB	73GB/146GB/300GB/450GB/600GB	146GB/300GB	
	インタフェース	SAS	SATA II/300	SAS	SAS	SAS	
	回転数	15,000r/min	7,200r/min	10,000r/min	15,000r/min	10,000r/min	
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能		ホットプラグ/ホットスワップ可能			
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 1078 [PCI-Express<x8>]		日立製 HRA381 [PCI-Express<x8>]			
ディスクコントローラ	インタフェース	SAS		SAS			
	チャネル数	8ポート (HDD1台/ポート)		8ポート (HDD1台/ポート)			
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)		256MB (SDRAM/ECC)			
	サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD		RAID 0, 1, 5, 10, JBOD			
FDD	- (外付け USB 3.5 型 FDD [1.44MB/720KB] オプション)						
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM : 8 倍速/CD-ROM : 24 倍速 (SATA)						
拡張ベイ	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	4		4		-	
	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	-		8		8	
	5 型ベイ (リムーバブル)	-		-		1	
	5 型ベイ (薄型)	-		-		1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)	
PCIスロット	PCI-Express 2.0(x8) : 2 (1スロット RAIDカードにて占有)、PCI-Express (x4) : 1、PCI-Express (x1) : 1						
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニD-SUB15ピン) x1、シリアル (D-SUB9ピン) x1、USBx6 (キートン/マウスにて 2ポート占有) *5					
	LAN	コントローラ	Intel社製 82578DM1 [オンボード/PCI]、SMSC 社製 LAN8700 x1 [ベースボード管理モジュール専用]				
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [ベースボード管理モジュール専用] *6				
Wake On LAN 機能	サポート *7						
外形寸法	[ラックサーバ] 176 (W) x 447 (D) x 398 (H) mm [フロントドア非装着時、突起物含む] *8、[ラックサーバ] 480 (W) x 727 (D) x 176 (H) mm [取付金具含む] / 396 (W) x 440 (D) x 176 (H) mm [取付金具含まず] ラック搭載時 : 4U						
質量 (最大)	[ラックサーバ]	約 14.8kg (18.4kg)	約 14.2kg (17.8kg)	約 14.1kg (17.0kg)	約 14.8kg (18.4kg)	約 14.1kg (17.0kg)	
	[ラックサーバ]	約 21.0kg (24.2kg)	約 20.4kg (23.6kg)	約 20.3kg (22.8kg)	約 21.0kg (24.2kg)	約 20.3kg (22.8kg)	
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz					
	コンセント形状 (本数)	接地型 2極差込コンセント (1本)					
	冗長化電源	未サポート					
冗長FAN	未サポート						
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *9)]						
運用時消費電力 *10 / 最大消費電力	187W / 277W	159W / 236W	189W / 265W	187W / 277W	189W / 265W		
最大消費電流	3.2A	2.7A	3.0A	3.2A	3.0A		
省エネ法 (2011年度) に基づく表示 *11	区分	エネルギー消費効率 *12	1.8	1.7	1.7	1.8	
		クラス A 情報技術装置					
VCCI 基準 *13	クラス A 情報技術装置						
ENERGY STAR®	-						
騒音	33dB 以下 *14						
温度 / 湿度条件 (非動作時)	温度 : 10 ~ 35°C (0 ~ 40°C) / 湿度 : 20 ~ 80% (10 ~ 90%) 但し結露しないこと						
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧を参照)						
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *15 / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) (5CAL 付) [AKのみ] *16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18						
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *17 *19 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *17 *19 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18						
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易インストールツール) / MegaRAID Storage Manager (AK/BK 専用) / 7 イテラティブ管理ツール / HRA Utility [Windows 版] (CK/DK 専用) / イテラティブ管理ツール / システム保守ツール						
主な添付品	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、キーボード (109キー) *21、ホイールマウス *21						

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*3: ディスクレイは、2.199GB を超える容量を設定できませんが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようご注意ください。 \*4: ディスクレイ最大搭載時ラックサーバ取付不可。 \*5: USB2.0。Windows Server 2008 (R2) および Windows Server 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*6: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度 / デュプレックスは、オートネゴネーションに設定) \*7: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*8: オプションのフロントドアを取り付けた場合の奥行きは 472mm となります。 \*9: 詳細につきましてはお問い合わせください。 \*10: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*11: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める検査理論値 (G/TOPS) で除したものです。 \*12: この装置はクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*13: ISO7779 に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、本基準値を超えることがあります。 \*14: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 32bit インストール代行サービス付き) にて対応します。 \*15: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (JPI) ホームページにてご確認ください。URL: <http://www.hitachi.com/jp/linux/> \*16: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*17: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。 \*18: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*19: キーボード、マウスはタワーサーバのみ標準添付です。ラックサーバはコンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*20: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/TS10 (GK/HK) システム装置 機器仕様

モデル名		TS10GK RAID5(SAS2.0)	TS10HK RAID5(SAS2.0)	
筐体タイプ		タワーサーバ/ラックサーバ [4U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz)		
	プロセッサ数 (コア数)	1 (インテル®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 4、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)/インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 2)		
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	データ 32KB/コア、命令 32KB/コア	
		二次/1CPU	256KB/コア	
		三次/1CPU	インテル®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 8MB、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 4MB、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 3MB	
メインバス (DMI*)		2.5GT/s		
チップセット		インテル社製 3420		
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 16GB		
	スロット数	4		
	サポートメモリー容量	1GB (1GB x 1)、2GB (1GB x 2)、4GB (2GB x 2)、8GB (4GB x 2)		
	仕様	SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM		
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 1333MHz、 インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 1066MHz		
	アクセラレータ	ServerEngines™ Pilot2 [オプション]		
	VRAM	32MB		
表示解像度 (表示色) *2		640 x 480 ドット (1677 万色)、800 x 600 ドット (1677 万色)、 1024 x 768 ドット (1677 万色)、1280 x 1024 ドット (1677 万色)		
ハードディスク (本体搭載)	容量 *3*4	RAID0	最大 2.4TB [(600GB x 2) x 2]	
		RAID5	最大 2.4TB [(300GB x 4) x 2]	
	サポート HDD 容量	146GB (73GB x 3) ~ 1.8TB (600GB x 4)	292GB (146GB x 3) ~ 2.1TB (300GB x 8)	
	インタフェース	73GB/146GB/300GB/450GB/600GB	146GB/300GB	
	回転数	SAS	SAS	
ホットプラグ/ホットスワップ		15,000r/min		
ディスクコントローラ	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [PCI-Express<x8>]		
	インタフェース	SAS2.0 (6G)		
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)		
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/ECC)		
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD		
FDD		- (外付け USB 3.5型 FDD [1.44MB/720KB] オプション)		
DVD-ROM		薄型 DVD-ROM : 8 倍速/CD-ROM : 24 倍速 (SATA)		
拡張ベイ	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	4	-	
	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	-	8	
	5 型ベイ (リムーバブル)	1		
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)		
PCI スロット		PCI-Express 2.0 (x8) : 2 (1スロット RAID ホットにて占有)、PCI-Express (x4) : 1、PCI-Express (x1) : 1		
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15 ピン) x1、シリアル (D-SUB9 ピン) x1、USBx6 (キートン/マウスにて 2ポート占有) *5		
	LAN	インテル社製 82578DM x1 [オプション/PCI]、SMSC 社製 LAN8700 x1 [バースト管理モジュール専用]		
	Wake On LAN 機能	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [バースト管理モジュール専用] *6 サポート *7		
外形寸法		[タワーサーバ] 176 (W) x 447 (D) x 398 (H) mm [フロントドア非装着時、突起物含む] *8、 [ラックサーバ] 480 (W) x 727 (D) x 176 (H) mm [取付金具含む] / 396 (W) x 440 (D) x 176 (H) mm [取付金具含まず] ラック搭載時 : 4U		
質量 (最大)		[タワーサーバ] 約 14.4kg (18.4kg) [ラックサーバ] 約 20.6kg (24.2kg)	[タワーサーバ] 約 13.8kg (17.0kg) [ラックサーバ] 約 20.0kg (22.8kg)	
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz		
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (1 本)		
冗長化電源		未サポート		
冗長 FAN		未サポート		
ベースボード管理モジュール (BMC)		あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *9)]		
運用時消費電力 *10 / 最大消費電力		202W / 279W	191W / 266W	
最大消費電流		3.2A	3.0A	
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示 *14	区分	I		
	エネルギー消費効率 *12	1.9	1.8	
VCCI 基準 *13		クラス A 情報技術装置		
ENERGY STAR®		-		
騒音		33dB 以下 *14		
温度/湿度条件 (非動作時)		温度 : 10 ~ 35°C (0 ~ 40°C) / 湿度 : 20 ~ 80% (10 ~ 90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理		RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *15 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *16 *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *16 *17		
サポート OS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *16 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *16 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *16 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *16 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *16 *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *16 *17		
主な添付ソフトウェア		JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスクレイアウト管理ツール) / システム保守ツール		
主な添付品		電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、キーボード (109 鍵) *20、ホイールマウス *20		

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*3: ディスクアレイは、2.199GB を超える容量を設定できませんが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようにご注意ください。超えてしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*4: ディスクアレイ最大搭載時 7 ベイディスク取付不可。 \*5: USB2.0、Windows Server 2008 (R2) および Windows Server 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*6: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) \*7: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*8: オプションのフロントドアを取り付けた場合の奥行きは 472mm となります。 \*9: 詳細につきましてはお問い合わせください。 \*10: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*11: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*12: この装置はクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*13: ISO7779 に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、本基準値を超えることがあります。 \*14: Windows Server® 2008 R2 / Windows Server® 2008 32bit インストール代行サービス付きにて対応します。 \*15: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (ウェブ) ホームページにてご確認ください。URL: <http://www.hitachi.co.jp/linux/> \*16: Linux サポートサーバ契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*17: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel 64 版をご使用ください。 \*18: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*19: キーボード、マウスはタワーサーバのみ標準添付です。ラックサーバはコンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*20: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000\*Byte、1GB=1,000\*Byte 換算値です。1TB=1,024\*Byte、1GB=1,024\*Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/TS10 (EK/FK/JK/KK) システム装置 機器仕様

モデル名	TS10EK RAID1 (SATA II)	TS10FK デイック (SATA II)	TS10JK RAID1 (SATA II) ENERGY STAR 適合モデル	TS10KK デイック (SATA II) ENERGY STAR 適合モデル		
筐体タイプ	タワーサーバ/ラックサーバ [4U]					
CPU	周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)、 インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz)		インテル®Xeon® プロセッサ X3430 (2.40GHz)、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)、 インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz)		
	プロセッサ数 (コア数)	1 (インテル®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 4、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)/インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 2)				
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	データ 32KB/コア、命令 32KB/コア			
		二次/1CPU	256KB/コア			
		三次/1CPU	インテル®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 8MB、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 4MB、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 3MB			
メインバス (DMI*)	2.5GT/s					
チップセット	インテル製 3420					
メインメモリー	容量	最小 : 1GB/最大 : 16GB		最小 : 1GB/最大 : 4GB		
	スロット数	4				
	サポートメモリー容量	1GB (1GB×1)、2GB (1GB×2)、4GB (2GB×2)、8GB (4GB×2)		1GB (1GB×1)、2GB (1GB×2)		
	仕様	SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM				
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.40GHz)/X3430 (2.40GHz) : 1333MHz、 インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 1066MHz				
	アクセラレータ	ServerEngines™ Pilot2 [オプション]				
	VRAM	32MB				
ハードディスク (本体搭載)	表示解像度 (表示色) *2	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、 1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)				
	容量 *3*4	RAID0	最大 4TB [(1TB×2)×2]	—	最大 1TB (250GB×4)	
		RAID1	最大 2TB [RAID1:1TB×2]×2]	—	最大 500GB [RAID1:250GB×2]×2]	
		デイック	—	最大 4TB (1TB×4)	—	
サポート HDD 容量	250GB/500GB/1TB		250GB			
インタフェース	SATA II/300					
回転数	7,200r/min					
ホットプラグ/ホットスワップ	ホットスワップ可能	—	ホットスワップ可能	—		
ディスクコントローラ	コントローラ	オンボード				
	インタフェース	SATA II/300				
	チャンネル数	4ポート (HDD1台/ポート)				
	キャッシュ容量	—				
サポート RAID レベル	RAID 0, 1	—	RAID 0, 1	—		
FDD	— (外付け USB 3.5 型 FDD [1.44MB/720KB] オプション)					
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM : 8 倍速/CD-ROM : 24 倍速 (SATA)					
拡張ベイ	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	4				
	5 型ベイ (リムーバブル)	1				
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)				
PCI スロット	PCI-Express 2.0 (x8) : 2、PCI-Express (x4) : 1、PCI-Express (x1) : 1					
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15 ピン) x1、シリアル (D-SUB9 ピン) x1、USBx6 (キーボード/マウスにて 2 ポート占有) *5				
	LAN	コントローラ	インテル製 82578DM x1 [オンボード/PCI]、SMSC 社製 LAN8700 x1 [オプション/管理モジュール専用]			
		インタフェース	100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプション/管理モジュール専用] *6			
Wake On LAN 機能	サポート *7					
外形寸法	[ラックサーバ] 176 (W) x 447 (D) x 398 (H) mm [フロントドア非装着時、突起物含む] *8、 [ラックサーバ] 480 (W) x 727 (D) x 176 (H) mm [取付金具含む] / 396 (W) x 440 (D) x 176 (H) mm [取付金具含まず] ラック搭載時 : 4U					
質量 (最大)	[ラックサーバ] 約 14.0kg (17.4kg)	[ラックサーバ] 約 13.6kg (17.4kg)	[ラックサーバ] 約 14.0kg (16.4kg)	[ラックサーバ] 約 13.6kg (16.4kg)		
	[ラックサーバ] 約 20.2kg (23.2kg)	[ラックサーバ] 約 19.8kg (23.2kg)	[ラックサーバ] 約 20.2kg (22.2kg)	[ラックサーバ] 約 19.8kg (22.2kg)		
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz				
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (1 本)				
	冗長化電源	未サポート				
冗長 FAN	未サポート					
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI 1.5 準拠 (IPMI 2.0 準拠 *9)]					
運用時消費電力 *10/最大消費電力	151W/230W	151W/230W	115W/188W	115W/188W		
最大消費電流	2.6A	2.6A	2.2A	2.2A		
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示 *11	区分	エネルギー消費効率 *12	1.5	1.4	1.3	
		エネルギー消費効率 *12	1.5	1.4	1.3	
VCCI 基準 *13	クラス A 情報技術装置					
ENERGY STAR®	—		適合			
騒音	33dB 以下 *14					
温度/湿度条件 (非動作時)	温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと					
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)					
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *15 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) [FK のみ] *16 *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) [FK のみ] *16 *17					
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Foundation 日本語版 (SP なし / SP1) [EK/FK のみ] *19 / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) [FK のみ] *16 *18 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) [FK のみ] *16 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) [FK のみ] *16 *18 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) [FK のみ] *16 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) [FK のみ] *16 *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) [FK のみ] *16 *17					
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (EK, JK モデル用 デイック管理ツール) / システム保守ツール					
主な添付品	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、キーボード (109 キー) *21、ホイールマウス *21					

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*3: ディスクアレイは、2.199GB を超える容量を設定できませんが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようにご注意ください。超えてしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*4: ディスクアレイ最大搭載時ラックサーバディスク取付不可。 \*5: USB2.0、Windows Server 2008 (R2) および Windows Server 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 \*6: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴネーションに設定) \*7: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*8: オプションのフロントドアを取り付けた場合の奥行きは 472mm となります。 \*9: 詳細につきましてはお問合せください。 \*10: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*11: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*12: この装置はクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*13: ISO7779 に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、本基準値を超えることがあります。 \*14: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 32bit インストール代行サービス付き) にて対応します。 \*15: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (ウェブ) ホームページにてご確認願います。 URL: <http://www.hitachi.co.jp/linux/> \*16: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*17: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel 64 版をご使用ください。 \*18: 本 OS をシステム装置にインストールしたセットモデルあり。 \*19: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*20: キーボード、マウスはタワーサーバのみ標準添付です。ラックサーバはコンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*21: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。



HA8000/TS20 (KK/LK) システム装置 機器仕様

モデル名		TS20KK RAID5(SAS2.0)	TS20LK RAID5(SAS2.0)	
筐体タイプ		タワーサーバ/ラックサーバ [5U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/E5503(2GHz)		
	プロセッサ数(コア数)	最小1(インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):6/インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):4/ インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):2) 最大2(インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):12/インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):8/ インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):4)		
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	32KB+32KB/コア	
		二次/1CPU	256KB/コア	
	メインバス(QPI*)	インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):12MB、インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):4MB インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):5.86GT/s、 インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):4.8GT/s		
チップセット		インテル製 5500		
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:48GB[(最大24GB/CPU)×2]		
	スロット数	6[(3スロット/CPU)×2]		
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB		
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode #2		
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):800MHz		
	アクセラレータ	ServerEngines™ Pilot2 [オプティマ]		
	VRAM	32MB		
ハードディスク(本体搭載)	容量 #4#5	RAID0	4.8TB[(600GB×2)×4]	
		RAID5	600GB(300GB×3)~3.6TB[(600GB×4)×2]	
	サポートHDD容量	300GB, 450GB, 600GB	146GB, 300GB	
	インタフェース	SAS2.0(6G)	SAS2.0(6G)	
回転数	15,000r/min	10,000r/min		
ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能			
ディスクコントローラ	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [PCI-Express×8]		
	インタフェース	SAS2.0(6G)		
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)		
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/ECC)		
サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD			
FDD	- (外付けUSB 3.5型FDD[1.44MB/720KB]オプション)			
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM:8倍速/CD-ROM:24倍速(SATA)			
拡張ベイ	3.5型ベイ(HDD専用ベイ)	標準4/最大8	-	
	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	-	標準8/最大16	
	5型ベイ(リムーバブル)	2		
	5型ベイ(薄型)	1(DVD-ROMにて1ベイ占有)		
PCIスロット				
PCI-Express 2.0(x8):2スロット(1スロットRAIDポートにて占有)、PCI-Express 2.0(x4):2スロット				
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ(ミニD-SUB15ピン)x1、シリアル(D-SUB9ピン)x1、USBx6(キートン/マウスにて2ポート占有)#7		
	LAN	インテル製 82576EB x1[オンボード/PCI]、BROADCOM 社製 BCM5221 x1(1ポート/PCI)		
	Wake On LAN機能	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [ネットワーク管理モジュール専用] #8		
	TPM(BitLockerのみ)#10	サポート#9		
外形寸法	[タワーサーバ] 254(W) x 650(D) x 442(H) mm[フロントベゼル/突起物含む]、 [ラックサーバ] 485(W) x 626(D) x 210(H) mm[取付金具含む] / 425(W) x 599(D) x 210(H) mm[取付金具含まず] ラック搭載時:5U			
質量(最大)	[タワーサーバ]約23.4kg(35.2kg)	[ラックサーバ]約22.6kg(32.2kg)	[ラックサーバ]約26.9kg(36.5kg)	
	[ラックサーバ]約27.7kg(39.5kg)			
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz		
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準:1、電源エント(オプション)搭載時:2)		
	冗長化電源	1(標準)+1(オプション) (ホットプラグ対応)		
冗長FAN	サポート			
ベースボード管理モジュール(BMC)				
あり[IPMI1.5準拠(IPMI2.0準拠#11)]				
運用時消費電力#12/最大消費電力	442W/574W		420W/551W	
最大消費電流	6.5A		6.2A	
省エネ法(2011年度)に基づく表示#13	区分	J		
	エネルギー消費効率#14	4.6		
VCCI基準 #15	クラスA 情報技術装置			
騒音	40dB以下#16			
温度/湿度条件(非動作時)	温度:10~35°C(0~40°C)/湿度:20~80%(10~90%)但し結露しないこと			
RoHS指令 製品含有化学物質管理	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)			
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)(25CAL付)#17/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)#17/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)#18#19#20/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)#18#19/Vmware vSphere® ESX 4.0 Update 1#25#26			
サポートOSほか	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise (SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise (SP2)/Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86)#18#20#22/Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64)#18#22/Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86)#18#20#22/Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64)#18#22/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)#18#19#20/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)#18#19/Vmware vSphere® ESX 4.0 Update 1#25#26 /Vmware vSphere® ESXi 4.0 Update 1#23#26 /Vmware vSphere® ESX 4.0 Update 2#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 4.0 Update 2#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 4.0 Update 3#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 4.0 Update 4#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 4.1 Update 1#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 4.1 Update 2#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 4.1 Update 3#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.0 Update 1#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.0 Update 2#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.0 Update 3#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 1#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 2#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 3#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 4#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 5#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 6#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 7#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 8#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 9#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 10#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 11#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 12#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 13#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 14#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 15#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 16#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 17#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 18#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 19#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 20#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 21#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 22#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 23#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 24#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 25#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 26#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 27#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 28#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 29#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 30#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 31#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 32#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 33#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 34#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 35#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 36#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 37#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 38#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 39#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 40#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 41#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 42#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 43#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 44#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 45#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 46#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 47#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 48#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 49#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 50#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 51#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 52#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 53#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 54#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 55#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 56#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 57#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 58#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 59#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 60#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 61#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 62#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 63#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 64#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 65#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 66#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 67#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 68#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 69#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 70#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 71#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 72#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 73#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 74#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 75#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 76#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 77#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 78#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 79#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 80#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 81#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 82#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 83#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 84#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 85#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 86#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 87#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 88#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 89#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 90#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 91#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 92#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 93#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 94#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 95#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 96#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 97#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 98#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 99#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 100#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 101#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 102#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 103#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 104#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 105#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 106#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 107#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 108#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 109#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 110#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 111#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 112#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 113#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 114#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 115#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 116#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 117#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 118#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 119#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 120#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 121#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 122#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 123#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 124#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 125#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 126#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 127#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 128#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 129#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 130#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 131#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 132#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 133#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 134#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 135#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 136#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 137#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 138#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 139#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 140#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 141#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 142#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 143#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 144#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 145#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 146#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 147#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 148#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 149#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 150#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 151#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 152#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 153#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 154#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 155#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 156#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 157#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 158#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 159#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 160#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 161#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 162#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 163#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 164#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 165#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 166#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 167#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 168#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 169#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 170#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 171#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 172#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 173#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 174#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 175#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 176#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 177#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 178#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 179#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 180#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 181#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 182#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 183#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 184#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 185#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 186#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 187#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 188#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 189#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 190#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 191#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 192#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 193#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 194#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 195#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 196#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 197#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 198#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 199#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 200#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 201#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 202#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 203#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 204#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 205#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 206#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 207#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 208#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 209#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 210#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 211#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 212#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 213#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 214#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 215#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 216#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 217#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 218#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 219#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 220#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 221#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 222#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 223#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 224#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 225#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 226#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 227#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 228#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 229#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 230#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 231#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 232#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 233#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 234#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 235#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 236#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 237#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 238#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 239#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 240#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 241#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 242#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 243#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 244#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 245#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 246#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 247#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 248#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 249#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 250#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 251#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 252#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 253#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 254#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 255#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 256#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 257#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 258#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 259#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 260#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 261#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 262#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 263#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 264#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 265#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 266#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 267#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 268#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 269#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 270#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 271#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 272#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 273#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 274#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 275#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 276#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 277#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 278#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 279#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 280#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 281#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 282#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 283#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 284#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 285#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 286#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 287#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 288#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 289#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 290#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 291#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 292#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 293#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 294#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 295#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 296#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 297#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 298#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 299#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 300#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 301#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 302#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 303#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 304#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 305#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 306#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 307#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 308#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 309#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 310#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 311#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 312#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 313#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 314#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 315#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 316#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 317#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 318#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 319#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 320#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 321#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 322#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 323#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 324#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 325#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 326#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 327#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 328#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 329#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 330#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 331#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 332#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 333#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 334#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 335#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 336#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 337#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 338#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 339#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 340#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 341#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 342#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 343#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 344#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 345#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 346#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 347#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 348#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 349#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 350#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 351#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 352#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 353#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 354#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 355#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 356#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 357#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 358#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 359#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 360#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 361#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 362#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 363#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 364#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 365#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 366#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 367#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 368#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 369#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 370#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 371#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 372#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 373#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 374#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 375#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 376#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 377#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 378#23#26 /Vmware vSphere® ESXi 5.1 Update 379#23			

HA8000/TS20 (FK/GK) システム装置 機器仕様

モデル名		TS20FK RAID5 (SAS : 日立製 RAID (HRA381) 搭載)*1)	TS20GK RAID5 (SAS : 日立製 RAID (HRA381) 搭載)*1)
筐体タイプ		タワーサーバ/ラックサーバ [5U]	
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/E5503 (2GHz)	
	プロセッサ数 (コア数)	最小1 (インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz) : 6/インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz) : 4/ インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz) : 2) / 最大2 (インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz) : 12/インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz) : 8/ インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz) : 4)	
	キャッシュメモリー	32KB+32KB/コア 256KB/コア	
	一次/1CPU 二次/1CPU 三次/1CPU	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz) : 12MB、インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz) : 4MB	
	メインバス (QPI*1)	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz) : 6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz) : 5.86GT/s、 インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz) : 4.8GT/s	
チップセット		インテル製 5500	
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 48GB [ (最大 24GB/CPU) × 2 ]	
	スロット数	6 [ (3スロット/CPU) × 2 ]	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2	
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz) : 1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz) : 1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz) : 800MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]	
	VRAM	32MB	
	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色) , 800×600 ドット (1677 万色) , 1024×768 ドット (1677 万色) , 1280×1024 ドット (1677 万色)	
ハードディスク (本体 内蔵)	容量 *4*5	RAID0 4.8TB [ (600GB × 2) × 4 ]	RAID5 4.8TB [ (300GB × 4) × 4 ] *6
	サポート HDD 容量	146GB (73GB × 3) ~ 3.6TB [ (600GB × 4) × 2 ]	292GB (136GB × 3) ~ 4.2TB [ (300GB × 8) × 2 ] *6
	インタフェース	73GB, 146GB, 300GB, 450GB, 600GB	146GB, 300GB
	回転数	SAS	SAS
	ホットプラグ/ホットスワップ	15,000r/min	10,000r/min
ディスクコントローラ	コントローラ	日立製 HRA381 [PCI-Express<x8>]	
	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)	
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, 10, JBOD	
FDD	- (外付け USB 3.5 型 FDD [1.44MB/720KB] オプション)		
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM : 8 倍速/CD-ROM : 24 倍速 (SATA)		
拡張ベイ	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	標準 4/最大 8	
	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	-	
	5 型ベイ (リムーバブル)	-	
	5 型ベイ (薄型)	2	
		1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)	
PCIスロット	PCI-Express 2.0<x8>:2 スロット (1 スロット R A I Dポートにて占有)、PCI-Express 2.0<x4>:2 スロット		
	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15 ピッチ) x1, シリアル (D-SUB9 ピッチ) x1, USBx6 (キートン/マウスにて 2ポート占有)*7	
	LAN	インテル製 82576EB x1 [オンボード/PCI], BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [オプション/管理モジュール専用]	
	Wake On LAN 機能	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプション/管理モジュール専用] *8	
	TPM (BitLocker のみ)*10	サポート *9	
外形寸法	[タワーサーバ] 254 (W) x 650 (D) x 442 (H) mm [フロントベゼル/突起物含む]、 [ラックサーバ] 485 (W) x 626 (D) x 210 (H) mm [取付金具含む] / 425 (W) x 599 (D) x 210 (H) mm [取付金具含まず] ラック搭載時 : 5U		
質量 (最大)	[タワーサーバ] 約 23.6kg (35.4kg) [ラックサーバ] 約 27.9kg (39.7kg)		
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準 : 1、電源エント (オプション) 搭載時 : 2)	
	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)	
冗長 FAN	サポート		
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠*11)]		
運用時消費電力*12/最大消費電力	436W/578W		425W/548W
最大消費電流	6.5A		6.2A
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示*13	区分	J	
	エネルギー消費効率*14	4.5	
VCCI 基準 *15	クラス A 情報技術装置		
騒音	40dB 以下*16		
温度/湿度条件 (非動作時)	温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (50CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付)*17 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (50CAL 付)*17 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*18*19*20 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*18*19		
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし/SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし/SP1) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86)*18*20*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64)*18*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86)*18*20*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64)*18*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*18*19*20 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*18*19		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 System Installer (簡易セットアップツール) / HRA Utility (ディスク管理ツール) / システム保守ツール		
主な添付品	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 System Installer CD-ROM、キーボード (109 鍵)*22、ホイールマウス*22		

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色異なる場合があります。 \*4: ディスクアレイは、2.199GB を超える容量を設定できますが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようご注意ください。 \*5: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*6: RAID ボード増設時の最大容量 \*7: USB2.0、Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*8: 10Mbps の通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) \*9: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*10: Windows Server® 2008 R2、Windows Server® 2008 環境のみサポート。USB を使用した BitLocker の認証モードは非サポート。 \*11: 詳細につきましてはお問合せください。 \*12: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*13: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*14: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*15: ISO7779 に準拠した弊社測定値。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が故障した場合には基本基準値を超えることがあります。 \*16: Windows Server® 2008 R2/Windows Server® 2008 インストール代行サービス付きにて対応します。 \*17: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ ) \*18: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*19: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel64 版をご使用ください。 \*20: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*21: キーボード、マウスは対策を講ずるのみ標準添付です。ラックサーバはコンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*22: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000\*Byte、1GB=1,000\*Byte 換算値です。1TB=1,024\*Byte、1GB=1,024\*Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS110 (AK/BK/CK) システム装置 機器仕様

		RS110AK RAID5(SAS/SATAⅡ)	RS110BK RAID1(SATAⅡ)	RS110CK デイバ(SATAⅡ)		
モデル名		RS110AK RAID5(SAS/SATAⅡ)				
筐体タイプ		ラックサーバ [1U]				
CPU	周波数	Intel®Xeon®プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、 Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)、Intel®Pentium®プロセッサ G6950 (2.80GHz)				
	プロセッサ数 (コア数)	1 (Intel®Xeon®プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 4、 Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)/Intel®Pentium®プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 2)				
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	データ 32KB/コア、命令 32KB/コア			
		二次/1CPU	256KB/コア			
	三次/1CPU	Intel®Xeon®プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 8MB、 Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)/Intel®Pentium®プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 3MB				
メインバス (DMI*1)	2.5GT/s					
チップセット		Intel社製 3420				
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 16GB				
	スロット数	4				
	サポートメモリー容量	1GB (1GB×1)、2GB (1GB×2)、4GB (2GB×2)、8GB (4GB×2)				
	仕様	SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM				
	動作周波数	Intel®Xeon®プロセッサ X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 1333MHz、 Intel®Pentium®プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 1066MHz				
表示機能	アクセラレータ	ServerEngines™ Pilot2 [オンボード]				
	VRAM	32MB				
	表示解像度 (表示色) *2	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)				
ハードディスク (本体内部)	容量*3*4	RAID0	最大 1.8TB (600GB×3)	最大 2TB (1TB×2)	—	—
		RAID5	146GB (73GB×3) ~ 1.2TB (600GB×3)	500GB (250GB×3) ~2TB (1TB×3)	—	—
		RAID1	73GB (73GB×2) ~ 1.2TB (600GB×2)	250GB (250GB×2) ~1TB (1TB×2)	250GB (250GB×2) ~1TB (1TB×2)	—
		デイバ	—	—	—	最大 2TB (1TB×2)
	サポート HDD 容量	73GB/146GB/300GB /450GB/600GB	250GB, 500GB, 1TB			
	インタフェース	SAS	SATA II /300			
ディスクコントローラ	回転数	15,000r/min	7,200r/min			
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ [ホットスワップは RAID1 時のみ]可能	—			
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 1078 [PCI-Express×8]	オンボード	オンボード		
	インタフェース	SAS/SATA II	SATA II			
	チャネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	2ポート (HDD1台/ポート)			
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)	—			
サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, JBOD	RAID1				
FDD	— (外付け USB 3.5 型 FDD [1.44MB/720KB] オプション)					
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM : 8 倍速/CD-ROM : 24 倍速 (SATA)					
拡張ベイ	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	3	2	2		
	5 型ベイ (リムーバブル)	—				
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)				
PCIスロット	PCI-Express 2.0(x8) : 1 (LowProfile) (RAIDポートにて占有)、 PCI-Express (x4) : 1 (LowProfile)		PCI-Express 2.0(x8) : 1 (LowProfile)、 PCI-Express (x4) : 1 (LowProfile)			
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15ピン) x1、シリアル (D-SUB9ピン) x1、USBx6 (コンソール/デイスケット/キーボード/ユニットにて 1ポート占有) *5				
	LAN	コントローラ	Intel社製 82578DM + Intel® 82574L [オンボード]、SMSC 社製 LAN8700×1 [オンボード管理モジュール専用]			
	Wake On LAN 機能	インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×2 (RJ-45)、100BASE-TX×1 (RJ-45) [オンボード管理モジュール専用] *6			
外形寸法	485 (W) x 713 (D) x 44 (H) mm [突起物含む] 430 (W) x 579 (D) x 44 (H) mm [取付金具含まず]					
質量 (最大)	約 15.8kg (16.0kg)	約 14.8 (15.6kg)	約 14.2kg (14.8kg)	約 13.8kg (14.8kg)		
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz				
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (1 本)				
冗長化電源	未サポート					
冗長 FAN	未サポート					
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠*8)]					
運用時消費電力*9/最大消費電力	239W/344W	215W/310W	200W/289W	200W/289W		
最大消費電流	4.0A	3.6A	3.3A	3.3A		
省エネ法 (2011年度) に基づく表示*10	区分	I				
	エネルギー消費効率*11	4.0	3.6	3.2	3.0	
VCCI 基準 *12	クラス A 情報技術装置					
騒音	55dB 以下*13					
温度/湿度条件 (非動作時)	温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと					
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)					
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *14 / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) (5CAL 付) [AK のみ] *15 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) [AK, CK のみ] *16 *17 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) [AK, CK のみ] *16 *17					
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) [AK, CK のみ] *16 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) [AK, CK のみ] *16 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) [AK, CK のみ] *16 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) [AK, CK のみ] *16 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) [AK, CK のみ] *16 *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) [AK, CK のみ] *16 *17					
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (AK, BK 用) / デイバ管理ツール / システム保守ツール					
主な添付品*20	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット					

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*3: ディスクアレイは、2,199GB を超える容量を設定できますが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2,199GB を超えないようにご注意ください。超えてしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*4: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*5: USB2.0、Windows Server 2008 (R2) および Windows Server 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*6: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) \*7: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*8: 詳細につきましてはお問合せください。 \*9: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*10: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*11: この装置はクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*12: ISO7779 に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、本基準値を超えることがあります。 \*13: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 32bit インストール代行サービス付き) にて対応します。 \*14: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2003 R2 インストール代行サービス付き) にて対応します。 \*15: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (ソフト) ホームページにてご確認ください。 URL: <http://www.hitachi.co.jp/linux/> \*16: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*17: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。 \*18: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel 64 版をご使用ください。 \*19: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*20: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス取納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000\*Byte、1GB=1,000\*Byte 換算値です。1TB=1,024\*Byte、1GB=1,024\*Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS210 (AK/BK/HK) システム装置 機器仕様

モデル名		RS210AK RAID5(SAS)	RS210BK RAID5(SATA II)	RS210HK RAID5(SAS)	
筐体タイプ		ラックサーバ [1U]			
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/E5503(2GHz)			
	プロセッサ数(コア数)	最小1(インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):6/インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):4/ インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):2) / 最大2(インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):12/インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):8/ インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):4)			
	キャッシュメモリー	一次/CPU	32KB+32KB/コア		
		二次/CPU	256KB/コア		
		三次/CPU	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):12MB、インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):4MB インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):5.86GT/s、 インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):4.8GT/s		
メインバス(QPI*)	インテル社製 5520				
チップセット		インテル社製 5520			
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:96GB[最大48GB/CPU×2]			
	スロット数	12[6スロット/CPU×2]			
	サポートメモリー容量	1GB、2GB、4GB、8GB			
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2			
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):800MHz			
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2[稼働中]			
	VRAM	32MB			
ハードディスク(本体内部)	表示解像度(表示色)*3	640×480ドット(1677万色)、800×600ドット(1677万色)、1024×768ドット(1677万色)、1280×1024ドット(1677万色)			
	容量*4*5	RAID0	900GB(300GB×3)	最大2TB(1TB×2)	
		RAID5	146GB(73GB×3)~600GB(300GB×3)	500GB(250GB×3)~2TB(1TB×3)	
	サポートHDD容量	73GB、146GB、300GB	250GB、500GB、1TB	146GB、300GB	
	インタフェース	SAS	SATA II/300	SAS	
回転数	15,000r/min	7,200r/min	10,000r/min		
ディスクコントローラ	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ [RAID1時のみ]可能		ホットプラグ/ホットスワップ可能	
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 1078 相当 [専用ソフト]			
	インタフェース	SAS	SATA II/300	SAS	
	チャネル数	8ポート(HDD1台/ポート)			
	キャッシュ容量	256MB(SDRAM/ECC)			
サポートRAIDレベル	RAID 0、1、5、JBOD		RAID 0、1、5、6、10、JBOD		
FDD	- (外付けUSB 3.5型FDD[1.44MB/720KB]オプション)				
DVD-ROM		薄型 DVD-ROM:8倍速/CD-ROM:24倍速(SATA)			
拡張ベイ	3.5型ベイ(HDD専用ベイ)	3		-	
	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	-		6	
	5型ベイ(リムーバブル)	-		-	
	5型ベイ(薄型)	-		-	
		1(DVD-ROMにて1ベイ占有)			
PCIスロット		PCI-Express 2.0(x8):1スロット(LowProfile)、PCI-Express 2.0(x16):1スロット			
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ(=D-SUB15ピン)x1、シリアル(D-SUB9ピン)x1、USBx6(コントラクト/ディスプレイ、キーボード/マウス)にて1ポート占有)*6			
	LAN	コントローラ	インテル社製 82576EBx1[オンボード/PCI]、BROADCOM 社製 BCM5221x1[「ネットワーク管理モジュール専用」]		
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tx2(RJ-45)、100BASE-TXx1(RJ-45)[「ネットワーク管理モジュール専用」]*7		
	TPM(BitLockerのみ)*9	サポート*8			
外形寸法	486(W)x770(D)x44(H)mm[突起物含む] 430(W)x710(D)x44(H)mm[取付金具含まず]				
質量(最大)	約16.6kg(20.0kg)	約16.2kg(19.8kg)	約16.4kg(19.4kg)		
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz			
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準:1、電源ユニット(オプション)搭載時:2)			
	冗長化電源	1(標準)+1(オプション)(ホットプラグ対応)			
冗長FAN	サポート(ホットプラグ非対応)		未サポート	サポート(ホットプラグ非対応)	
ベースボード管理モジュール(BMC)	あり[IPMI1.5準拠(IPMI2.0準拠*10)]				
運用時消費電力*11/最大消費電力	426W/570W		403W/538W	429W/556W	
最大消費電流	6.4A		6.1A	6.3A	
省エネ法(2011年度)に基づく表示*12	区分	J			
VCCI基準*14	区分	A			
	エネルギー消費効率*13	7.0		7.1	
騒音	クラスA情報技術装置				
温度/湿度条件(非動作時)	60dB以下*15				
RoHS指令 製品含有化学物質管理	温度:10~35°C(0~40°C)/湿度:20~80%(10~90%)但し結露しないこと				
インストールOS	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)				
サポートOSほか	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)(25CAL付)*16/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)*16/Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition 日本語版(SP2)(25CAL付)[AKのみ]*17/Windows Server® 2003 R2 Standard Edition 日本語版(SP2)(5CAL付)[AKのみ]*17/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*18*19*20/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*18*19/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1[AK, HKのみ]*26*27				
	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPなし/SP1)*22/Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2 Enterprise x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2 Standard x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 Enterprise x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 Standard x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 Enterprise Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 Standard Edition 日本語版(SP2)/Red Hat Enterprise Linux 5.9(x86)*18*20*23/Red Hat Enterprise Linux 5.9(AMD/Intel 64)*18*23/Red Hat Enterprise Linux 5.6(x86)*18*20*23/Red Hat Enterprise Linux 5.6(AMD/Intel 64)*18*19/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1[AK, HKのみ]*26*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 1[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 2[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 3[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 3[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 4[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 4[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 1[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 1[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 2[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 2[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 3[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 4[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 4[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 5.0 Update 1[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 1[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 5.0 Update 2[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 2[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 5.0 Update 3[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 3[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 1[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 1[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 2[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 2[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 3[AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 3[AK, HKのみ]*24*27				
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent[Windows版](サーバ管理ツール)/HA8000 SystemInstaller(簡易セットアップツール)/MegaRAID Storage Manager(ディスクレイアウト管理ツール)/システム保守ツール				
主な添付品*25	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット				

\*1:QuickPath Interconnectの略 \*2:メモリー構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*4:ディスクアレイは、2.199GBを超える容量を設定できますが、OSをインストールする論理ドライブの容量は2.199GBを超えないようにご注意ください。 \*5:ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*6:USB2.0、Windows Server® 2008(R2)およびWindows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*7:10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴネーションに設定)。 \*8:Windows Server® 2008(R2)/Windows Server® 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要。 \*9:Windows Server® 2008 R2、Windows Server® 2008 R2環境のみサポート。USBを使用するBitLockerの認証モードは非サポート。 \*10:詳細につきましてはお問合せください。 \*11:通常運用時の消費電力の目安です。 \*12:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*13:この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*14:ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きくなり感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意ください。導入した製品においては、装置内部温度によってFANの回転数を制御を行っているため、高温環境で最大負荷を継続した場合や、FANが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にもFAN回転数が一時的に最大になります。本基準値を超えることがあります。 \*15:Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き)にて対応します。 \*16:Linux OSに関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(VPI)ホームページにてご確認願います。URL: http://www.hitachi.com/linux/ \*17:Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*18:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*19:VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*20:VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*21:VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*22:OSバンドルモデルあり \*23:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*24:VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*25:ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*26:VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またインストール作業代行サービスにも対応(VMware vSphere® ESXi 5.0のダウンロード権使用)しています。 \*27:リモートコントロールオプション使用時は未サポート \*ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS210 (KK/LK) システム装置 機器仕様

モデル名		RS210KK RAID5(SAS.2)	RS210LK RAID5(SAS.2)
筐体タイプ		ラックサーバ [1U]	
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/E5503(2GHz)	
	プロセッサ数(コア数)	最小1(インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):6/インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):4/ インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):2) 最大2(インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):12/インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):8/ インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):4)	
	キャッシュメモリー	32KB+32KB/コア 256KB/コア	
	一次/1CPU 二次/1CPU 三次/1CPU	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):12MB、インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):4MB インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):5.86GT/s、 インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):4.8GT/s	
	メインバス(QPI*)	インテル製 5520	
チップセット		Intel製 5520	
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:96GB[最大48GB/CPU×2]	
	スロット数	12[6スロット/CPU×2]	
	サポートメモリー容量	1GB、2GB、4GB、8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2	
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):800MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]	
	VRAM	32MB	
ハードディスク(本体内部)	表示解像度(表示色)*3	640×480ドット(1677万色)、800×600ドット(1677万色)、 1024×768ドット(1677万色)、1280×1024ドット(1677万色)	
	容量*4	RAID0 1.8TB(600GB×3)	RAID5 1.8TB(300GB×6)
	サポートHDD容量	600GB(300GB×3)~1.2TB(600GB×3)	292GB(146GB×3)~1.5TB(300GB×6)
	サポートHDDインターフェース	300GB、450GB、600GB	146GB、300GB
ディスクコントローラ	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	15,000r/min	
	回転数	10,000r/min	
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ [RAID1時のみ]可能	
	サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, JBOD	
FDD	- (外付けUSB 3.5型FDD[1.44MB/720KB]オプション)		
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM:8倍速/CD-ROM:24倍速(SATA)		
拡張ベイ	3.5型ベイ(HDD専用ベイ)	3	-
	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	-	6
	5型ベイ(リムーバブル)	-	-
	5型ベイ(薄型)	1(DVD-ROMにて1ベイ占有)	
PCIスロット	PCI-Express 2.0(x8):1スロット(LowProfile)、PCI-Express 2.0(x16):1スロット		
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ(ミニD-SUB15ピン)x1、シリアル(D-SUB9ピン)x1、USBx6(コンニェクト/ディスプレイ、キーボード/マウス)にて1ポート占有)*5	
	LAN	コントローラ	インテリ製 82576EBx1[オンボード/PCI]、BROADCOM社製 BCM5221x1[「-ホスト」管理モジュール専用]
	Wake On LAN機能	インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tx2(RJ-45)、100BASE-TXx1(RJ-45) [「-ホスト」管理モジュール専用]*6
	TPM(BitLockerのみ)*8	Wake On LAN機能	サポート*7
外形寸法	486(W)x770(D)x44(H)mm[突起物含む] 430(W)x710(D)x44(H)mm[取付金具含まず]		
質量(最大)	約16.6kg(20.0kg) 約16.4kg(19.4kg)		
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz	
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準:1、電源エント(オプション)搭載時:2)	
冗長電源	1(標準)+1(オプション)(ホットプラグ対応)		
冗長FAN	サポート(ホットプラグ非対応) サポート(ホットプラグ非対応)		
ベースボード管理モジュール(BMC)	あり[IPMI1.5準拠(IPMI2.0準拠*9)]		
運用時消費電力*10/最大消費電力	429W/566W 434W/557W		
最大消費電流	6.4A 6.3A		
省エネ法(2011年度)に基づく表示*11	区分	J	
エネルギー消費効率*12	7.3 7.0		
VCCI基準*13	クラスA情報技術装置		
騒音	60dB以下*14		
温度/湿度条件(非動作時)	温度:10~35°C(0~40°C)/湿度:20~80%(10~90%)但し結露しないこと		
RoHS指令 製品含有化学物質管理	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)(25CAL付)*15/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)*15/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*16*17*18/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*16*17/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1*24*25		
サポートOSほか	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPなし/SP1)*20/Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)/Red Hat Enterprise Linux 5.9(x86)*16*18*21/Red Hat Enterprise Linux 5.9(AMD/Intel 64)*16*21/Red Hat Enterprise Linux 5.6(x86)*16*18*21/Red Hat Enterprise Linux 5.6(AMD/Intel 64)*16*21/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*16*17*18/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*16*17/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1*24*25/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 4*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 4*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3*22*25		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent[Windows版](サーバ管理ツール)/HA8000 SystemInstaller(簡易セットアップツール)/MegaRAID Storage Manager(ディスク管理ツール)/システム保守ツール		
主な添付ソフト	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット		

\*1:QuickPath Interconnectの略 \*2:メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色は異なる場合があります。 \*4:ディスクレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*5:USB2.0、Windows Server® 2008(R2)およびWindows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすことがあります。 \*6:10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) \*7:Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境のみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要。 \*8:Windows Server® 2008 R2、Windows Server® 2008 環境のみサポート。USBを使用したBitLockerの認証モードは非サポート。 \*9:詳細につきましてはお問い合わせください。 \*10:通常運用時の消費電力の目安です。 \*11:この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*12:ISO7779に準拠した騒音測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感ぜられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所十分にご注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によってFANの回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FANが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にFAN回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*13:Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き)に対応します。 \*14:Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(ウェブ)ホームページにてご確認願います。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ \*15:Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*16:メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel64版をご使用ください。 \*17:Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*18:OSバンドルモデルあり \*19:Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。 \*20:VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。インストール代行サービスには対応していません。 \*21:Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。 \*22:VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。 \*23:VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。 \*24:VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。 \*25:リモートコンソールオプション使用時は未サポート \*26:ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS210 (FK/JK) システム装置 機器仕様

モデル名		RS210FK RAID5(SAS: 日立製 RAID(HRA381)搭載*)	RS210JK RAID5(SAS: 日立製 RAID(HRA381)搭載*)
筐体タイプ		ラックサーバ [1U]	
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/E5503(2GHz)	
	プロセッサ数(コア数)	最小1(インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):6/インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):4/ インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):2) 最大2(インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):12/インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):8/ インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):4)	
	キャッシュメモリー	32KB+32KB/コア 256KB/コア	
	メインバス(QPI*)	インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):12MB、インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):4MB インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):5.86GT/s、 インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):4.8GT/s	
チップセット		インテル製 5520	
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:96GB[最大48GB(CPU)×2]	
	スロット数	12[6(スロット/CPU)×2]	
	サポートメモリー容量	1GB、2GB、4GB、8GB	
表示機能	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode*2	
	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):800MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]	
ハードディスク(本体内蔵)	容量*4	RAID0 1.8TB(600GB×3)	RAID5 1.8TB(300GB×6)
	サポートHDD容量	146GB(73GB×3)~1.2TB(600GB×3)	292GB(146GB×3)~1.5TB(300GB×6)
ディスクコントローラ	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	256MB(SDRAM/ECC)	
FDD	容量*4	RAID0 1.8TB(600GB×3)	
	サポートHDD容量	146GB(73GB×3)~1.2TB(600GB×3)	
DVD-ROM	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)	
拡張ベイ	ホットプラグ/ホットスベア	ホットプラグ/ホットスベア [RAID1時のみ]可能	
	コントロール	日立製 HRA381 [専用ソフト]	
PCIスロット	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)	
標準インタフェース	Wake On LAN機能	サポート*7	
	TPM(BitLockerのみ)*8	TPM1.2	
外形寸法	486(W)x770(D)x44(H)mm[突起物含む]		430(W)x710(D)x44(H)mm[取付金具含まず]
質量(最大)	約16.6kg(20.0kg)		約16.4kg(19.4kg)
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz	
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準:1、電源エント(オプション)搭載時:2)	
冗長化電源	1(標準)+1(オプション)(ホットプラグ対応)		サポート(ホットプラグ非対応)
冗長FAN	サポート		サポート(ホットプラグ非対応)
ベースボード管理モジュール(BMC)	あり[IPMI1.5準拠(IPMI2.0準拠*9)]		
運用時消費電力*10/最大消費電力	426W/570W		429W/556W
最大消費電流	6.4A		6.3A
省エネ法(2011年度)に基づく表示*11	区分	J	
	エネルギー消費効率*12	7.2	
VCCI基準*13	クラスA情報技術装置		
騒音	60dB以下*14		
温度/湿度条件(非動作時)	温度:10~35°C(0~40°C)/湿度:20~80%(10~90%)但し結露しないこと		
RoHS指令 製品含有化学物質管理	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2(25CAL付)*15/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)*15/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*16*17/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*16*17		
サポートOS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPなし/SP1)*19/Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)/Red Hat Enterprise Linux 5.9(x86)*16*18*20/Red Hat Enterprise Linux 5.9(AMD/Intel 64)*16*20/Red Hat Enterprise Linux 5.6(x86)*16*18*20/Red Hat Enterprise Linux 5.6(AMD/Intel 64)*16*17		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent[Windows版][サーバ管理ツール]/HA8000 SystemInstaller(簡易セットアップツール)/HRA Utility(ディスクレイ管理ツール)/システム保守ツール		
主な添付品*21	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット		

\*1:QuickPath Interconnectの略 \*2:メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*4:ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*5:USB2.0、Windows Server® 2008(R2)およびWindows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*6:10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) \*7:Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要です。 \*8:Windows Server® 2008 R2、Windows Server® 2008 Standardのみサポート。USBを使用したBitLockerの認証モードは非サポート。 \*9:詳細につきましてはお問合せください。 \*10:通常運用時の消費電力の目安です。 \*11:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*12:この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*13:ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがあります。 \*14:ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。 \*15:Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き)にて対応します。 \*16:Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(ウェブ)ホームページにてご確認ください。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ \*17:Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*18:メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel64版をご使用ください。 \*19:VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*20:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*21:ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000\*Byte、1GB=1,000\*Byte換算値です。1TB=1,024\*Byte、1GB=1,024\*Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS220 (AK/BK/HK) システム装置 機器仕様

モデル名		RS220AK RAID5(SAS)	RS220BK RAID5(SATA II)	RS220HK RAID5(SAS)
筐体タイプ		ラックサーバ [2U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/E5503(2GHz)		
	プロセッサ数(コア数)	最小1(インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):6/インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):4/ インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):2) 最大2(インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):12/インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):8/ インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):4)		
	キャッシュメモリー	32KB+32KB/コア 256KB/コア		
	メインバス(QPI*)	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):12MB、インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):4MB インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):5.86GT/s、 インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):4.8GT/s		
チップセット		インテル製 5520		
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:96GB[最大48GB/CPU×2]		
	スロット数	12[6スロット/CPU×2]		
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB		
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2		
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670(2.93GHz):1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz):800MHz		
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [ソフトウェア]		
ハードディスク(本体内蔵)	VRAM	32MB		
	表示解像度(表示色)*3	640×480ドット(1677万色)、800×600ドット(1677万色)、1024×768ドット(1677万色)、1280×1024ドット(1677万色)		
ディスクコントローラ	容量*4*5	RAID0 最大1.8TB(300GB×6)	最大6TB[(1TB×2)+(1TB×4)]	最大2.4TB[(300GB×4)×2]
	サポートHDD容量	146GB(73GB×3)~1.5TB(300GB×6)	500GB(250GB×3)~4TB[(1TB×3)×2]	292GB(146GB×3)~1TB(300GB×8)
	インターフェース	SAS	SATA II/300	SAS
	回転数	15,000r/min	7,200r/min	10,000r/min
ディスクコントローラ	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能		
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 1078 相当 [専用ソフトウェア]		
	インターフェース	SAS	SATA II/300	SAS
	チャネル数	8ポート(HDD1台/ポート)		
FDD	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)		
	サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD		
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM:8倍速/CD-ROM:24倍速(SATA)			
拡張ベイ	3.5型ベイ(HDD専用ベイ)	6	6	—
	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	—	—	8
	5型ベイ(リムーバブル)	1 (DVD-ROMにて1ベイ占有)		
	5型ベイ(薄型)	—		
PCIスロット	PCI-Express 2.0 <x8>:1 (LowProfile)、PCI-Express 2.0 <x8>:2、PCI-Express 2.0 <x4>:1 (LowProfile)、PCI-Express <x1>:1			
標準インターフェース	標準インターフェース	ディスプレイ(ミニD-SUB15ピン)x1、シリアル(D-SUB9ピン)x1、USBx6(コンソールユニット/ディスプレイ/キーボードユニットにて1ポート占有)*6		
	LAN	インテル製 82576EB x1 [オンボード/PCI]、BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [ソフトウェア管理モジュール専用]		
	Wake On LAN機能	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [ソフトウェア管理モジュール専用] *7		
	TPM(BitLockerのみ)*9	サポート*8		
外形寸法	485(W)x770(D)x87(H)mm[突起物含む] 435(W)x710(D)x87(H)mm[取付金具含まず]			
質量(最大)	約23.8kg(32.4kg)	約23.4kg(31.6kg)	約22.2kg(28.4kg)	
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz		
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準:1、電源ユニット(オプション)搭載時:2)		
冗長電源	1(標準)+1(オプション)(ホットプラグ対応)			
冗長FAN	サポート(ホットプラグ対応)			
ベースボード管理モジュール(BMC)	あり [IPMI1.5準拠 (IPMI2.0準拠*10)]			
運用消費電力*11/最大消費電力	531W/678W	484W/619W	486W/613W	
最大消費電力	7.7A	7A	6.9A	
省エネ法(2011年度)に基づく表示*12	区分	J		
	エネルギー消費効率*13	7.2	7.0	6.9
VCCI基準*14	クラスA情報技術装置			
騒音	65dB以下*15			
温度/湿度条件(非動作時)	温度:10~35°C(0~40°C)/湿度:20~80%(10~90%)但し結露しないこと			
RoHS指令	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)			
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)(25CAL付)*16/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)*16/Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版(SP2)(25CAL付)[AKのみ]*17/Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2)(5CAL付)[AKのみ]*17/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*18*19*20/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*18*19*20/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1 [AK, HKのみ]*26*27			
サポートOSほか	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPなし/SP1)*22/Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*18*20*23/Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64)*18*23/Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86)*18*20*23/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*18*19*20/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*18*19/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1 [AK, HKのみ]*26/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 1 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 2 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 3 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 3 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 4 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 4 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 5 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 5 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 6 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 7 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 8 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 9 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 10 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 11 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 12 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 13 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 14 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 15 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 16 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 17 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 18 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 19 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 20 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 21 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 22 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 23 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 24 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 25 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 26 [AK, HKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 27 [AK, HKのみ]*24*27			
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent[Windows版] / HA8000 SystemInstaller (簡易インストールツール) / MegaRAID Storage Manager (ソフトウェア管理ツール) / システム保守ツール			
主な添付品 *25	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット			

\*1:QuickPath Interconnectの略 \*2:メモリー構成によっては本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色は異なる場合があります。 \*4:ディスクアレイは、2.199GBを超える容量を設定できませんが、OSをインストールする論理ドライブの容量は2.199GBを超えないようにご注意ください。 \*5:超過してしまった場合、OSからパーティションが作成できなくなります。 \*6:ディスクアレイ最大搭載時ラックスペース確保不可。 \*7:10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴネーションに設定) \*8:Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要。 \*9:Windows Server® 2008 R2, Windows Server® 2008 環境のみサポート。USBを使用したBitLockerの認証ツールは非サポート。 \*10:詳細につきましてはお問合せください。 \*11:通常運用時の消費電力の目安です。 \*12:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*13:この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*14:ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。 \*15:ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。 \*16:Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2008 R2)インストール代行サービス付きにて対応します。 \*17:Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2003 R2)インストール代行サービス付きにて対応します。 \*18:Linux OSに代わって動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(ウェブ)ホームページにてご確認願います。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ \*19:Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*20:メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel64版をご使用ください。 \*21:OSバンドルモデルあり \*22:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*23:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*24:VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*25:ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されていません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス接続ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*26:VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。 \*27:リモートコンソールオプション使用時は非サポート ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS220 (KK/LK) システム装置 機器仕様

モデル名		RS220KK RAID5(SAS2.0)	RS220LK RAID5(SAS2.0)
筐体タイプ		ラックサーバ [2U]	
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/E5503(2GHz)	
	プロセッサ数(コア数)	最小1(インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):6/インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):4/ インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):2) 最大2(インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):12/インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):8/ インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):4)	
	キャッシュメモリー	32KB+32KB/コア 256KB/コア	
	メインバス(QPI*)	インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):12MB、インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):4MB インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):5.86GT/s、 インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):4.8GT/s	
チップセット		インテル製 5520	
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:96GB[(最大48GB/CPU)×2]	
	スロット数	12[(6スロット/CPU)×2]	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode #2	
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670(2.93GHz):1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサE5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz):1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサE5503(2GHz):800MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]	
	VRAM	32MB	
	表示解像度(表示色)*3	640×480ドット(1677万色)、800×600ドット(1677万色)、1024×768ドット(1677万色)、1280×1024ドット(1677万色)	
ハードディスク(本体内蔵)	容量*4*5	RAID0 最大3.6TB[(600GB×3)×2] RAID5 600GB(300GB×3)~2.4TB[(600GB×3)×2]	最大2.4TB[(300GB×4)×2]*6 292GB(146GB×3)~2.1TB(300GB×8)*6
	サポートHDD容量	300GB, 450GB, 600GB	
	インタフェース	SAS	
	回転数	15,000r/min HDD:10,000r/min	
ディスクコントローラ	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能	
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [専用スロット]	
	インタフェース	SAS2.0(6G)	
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)	
FDD	チャネル数	8ポート(HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/ECC)	
	サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD	
	拡張ベイ	- (外付けUSB 3.5型FDD[1.44MB/720KB]オプション)	
PCIスロット	標準インタフェース	ディスプレイ(ミニD-SUB15ピン)x1, シリアル(D-SUB9ピン)x1, USBx6(コンパニオン/ディスプレイ/キーボードユニットにて1ポート占有)*7	
	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tx2 (RJ-45), 100BASE-TXx1 (RJ-45) [ネットワーク管理モジュール専用]*8	
	TPM(BitLockerのみ)*10	TPM1.2	
	外形寸法	485(W)x770(D)x87(H)mm[突起物含む] 435(W)x710(D)x87(H)mm[取付金具含まず]	
電源	質量(最大)	約23.8kg(32.4kg) 約22.2kg(28.4kg)	
	電圧	AC100V±10% 50/60Hz	
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準:1、電源エント(オプション)搭載時:2)	
	冗長化電源	1(標準)+1(オプション)(ホットプラグ対応)	
電源	冗長化電源	サポート(ホットプラグ対応)	
	ベースボード管理モジュール(BMC)	あり[IPMI1.5準拠(IPMI2.0準拠*11)]	
	運用時消費電力*12/最大消費電力	528W/676W 466W/609W	
	最大消費電流	7.6A 6.9A	
VCCI準拠*15	省エネ法(2011年度)に基づく表示*13	J 6.8	
	区分	エネルギー消費効率*14	
	騒音	クラスA情報技術装置	
	温度/湿度条件(非動作時)	65dB以下*16 温度:10~35℃(0~40℃)/湿度:20~80%(10~90%)但し結露しないこと)	
RoHS指令 製品含有化学物質管理 RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)			
インストールOS Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)(25CAL付)*17/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)*17/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*18*19*20/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*18*19/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1[KKのみ]*26*27			
サポートOSほか Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPなし/SP1)*22/Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)/Red Hat Enterprise Linux 5.9(x86)*18*20*23/Red Hat Enterprise Linux 5.9(AMD/Intel 64)*18*23/Red Hat Enterprise Linux 5.6(x86)*18*20*23/Red Hat Enterprise Linux 5.6(AMD/Intel 64)*18*23/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*18*19*20/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*18*19/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1[KKのみ]*26*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 1[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 2[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 3[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 3[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 4[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 1[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 1[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 2[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 2[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.0[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 1[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 2[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 3[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 1[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 2[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 3[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3[KKのみ]*24*27/VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3[KKのみ]*24*27			
主な添付ソフトウェア JPI/ServerConductor/Agent[Windows版](サーバ管理ツール)/HA8000 SystemInstaller(簡易インストールツール)/MegaRAID Storage Manager(ディスク管理ツール)/システム保守ツール			
主な添付品*25 電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット			

\*1:QuickPath Interconnectの略 \*2:メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色は異なる場合があります。 \*4:ディスクアレイは、2.199GBを超える容量を設定できますが、OSをインストールする論理ドライブの容量は2.199GBを超えないようにご注意ください。 \*5:ディスクアレイ最大搭載容量は、OSからパーティションが作成できなくなります。 \*6:HDDの場合の容量、RAIDグループ単位でのSSDとの混在搭載は可能。 \*7:USB2.0、Windows Server® 2008(R2)およびWindows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*8:10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴネーションに設定)。 \*9:Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要です。 \*10:Windows Server® 2008 R2、Windows Server® 2008 環境のみサポート。USBを使用したBitLockerの認証モードは非サポート。 \*11:詳細につきましてはお問合せください。 \*12:通常運用時の消費電力の目安です。 \*13:省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*14:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*15:この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*16:ISO7779に準拠した騒音測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがあります。 \*17:Windows Server® 2008 R2/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)は本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にFAN回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*18:Linux OSに関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(ウェブ)ホームページにてご確認ください。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ \*19:Linux OSサポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinuxインストール作業代行サービスにも対応しています。 \*20:メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel64版をご使用ください。 \*22:OS:バニルモデルあり \*23:Linuxサポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linuxインストール作業代行サービスには対応していません。 \*24:VMwareサポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。インストール代行サービスには対応していません。 \*25:ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておられません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*26:VMwareサポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またインストール作業代行サービスにも対応(VMware vSphere® ESXi 5.0のダウンロード権使用)しています。 \*27:リモートコンソールオプション使用時は未サポート ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS220 (FK/JK) システム装置 機器仕様

モデル名		RS220FK RAID5(SAS: 日立製 RAID (HRA381) 搭載型 <sup>*1</sup> )	RS220JK RAID5(SAS: 日立製 RAID (HRA381) 搭載型 <sup>*1</sup> )
筐体タイプ		ラックサーバ [2U]	
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/E5503 (2GHz)	
	プロセッサ数 (コア数)	最小1 (インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz): 6/インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz): 4/ インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz): 2) / 最大2 (インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz): 12/インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz): 8/ インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz): 4)	
	キャッシュメモリー	32KB+32KB/コア 256KB/コア	
	メインバス (QPI*)	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz): 12MB、インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz): 4MB インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz): 6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz): 5.86GT/s、 インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz): 4.8GT/s	
チップセット		インテル製 5520	
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 96GB [ (最大 48GB/CPU) × 2 ]	
	スロット数	12 [ (6スロット/CPU) × 2 ]	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2	
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz): 1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz): 1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz): 800MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]	
	VRAM	32MB	
ハードディスク (本体内部)	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、 1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)	
	容量 *4*5	RAIDO RAID5	最大 3.6TB [ (600GB×3) × 2 ] 最大 2.4TB [ (300GB×4) × 2 ]
	サポート HDD 容量	RAID5	146GB (73GB×3) ~ 2.4TB [ (600GB×3) × 2 ] 292GB (146GB×3) ~ 2.1GB [ (300GB×8) ]
ディスクコントローラ	インタフェース	73GB, 146GB, 300GB, 450GB, 600GB	
	インタフェース	SAS	
	回転数	15,000r/min	
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能	
FDD	コントローラ	日立製 HRA381 [専用スロット]	
	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)	
DVD-ROM	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, 10, JBOD	
	- (外付け USB 3.5 型 FDD [1.44MB/720KB] オプション)		
拡張ベイ	薄型 DVD-ROM: 8 倍速/CD-ROM: 24 倍速 (SATA)		
	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	6	-
	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	-	8
	5 型ベイ (リムーバブル)	1	
PCI スロット	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)	
	PCI-Express 2.0 (x8): 1 (LowProfile)、PCI-Express 2.0 (x8): 2、PCI-Express 2.0 (x4): 1 (LowProfile)、PCI-Express (x1): 1		
標準インタフェース	標準インタフェース ディスプレイ (ミニ D-SUB15 ピン) x1、シリアル (D-SUB9 ピン) x1、USBx6 (コンロクタ/デフォルト/キーボード/マウス) x1、キーボード/マウス x1		
	LAN	コントローラ	インテル製 82576EB x1 [オンボード/PCI]
		インタフェース	BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [オプション/管理モジュール専用]
	Wake On LAN 機能	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプション/管理モジュール専用] *7	
TPM (BitLocker のみ) *9	サポート *8		
外形寸法	485 (W) x 770 (D) x 87 (H) mm [突起物含む] 435 (W) x 710 (D) x 87 (H) mm [取付金具含まず]		
質量 (最大)	約 23.8kg (32.4kg)		約 22.2kg (28.4kg)
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準: 1、電源ユニット [オプション] 搭載時: 2)	
	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)	
冗長 FAN	サポート (ホットプラグ対応)		
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI 1.5 準拠 (IPMI 2.0 準拠 *10)]		
運用時消費電力 *11 / 最大消費電力	531W/678W		486W/613W
最大消費電流	7.7A		6.9A
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示 *12	区分	J	
エネルギー消費効率 *13	7.2		6.9
VCCI 基準 *14	クラス A 情報技術装置		
騒音	65dB 以下 *15		
温度/湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *16 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18		
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1) *20 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *17 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *17 *21 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *17 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *17 *21 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / HRA Utility (ディスク管理ツール) / システム保守ツール		
主な添付品 *22	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット		

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によっては本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色は異なる場合があります。 \*4: ディスクレイは、2.199GB を超える容量を設定できますが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようにご注意ください。 \*5: ディスクレイが作成できなくなります。 \*6: ディスクレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*7: USB2.0/Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 \*8: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) \*9: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*10: 詳細につきましてははお問合せください。 \*11: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*12: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*13: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*14: ISO7779 に準拠した弊社測定装置。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがあります。 \*15: ISO7779 に準拠の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にも FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*16: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き) にて対応します。 \*17: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (JPI) ホームページにてご確認ください。 URL: <http://www.hitachi.co.jp/linux/> \*18: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*19: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel 64 版をご使用ください。 \*20: OS ハンドルモデルあり \*21: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*22: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておられません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS440 (AK) システム装置 機器仕様

モデル名	RS440AK RAID5(SAS)		
筐体タイプ	ラックサーバ [4U]		
周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) / E7520 (1.86GHz)		
CPU	プロセッサ数 (コア数)	最小 2 (インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) : 16、インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 12、インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 8) / 最大 4 (インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) : 32、インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 24、インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 16)	
	キャッシュメモリー	一次 / CPU	32KB + 16KB / コア
		二次 / CPU	256KB / コア
	メインバス (QP 1*)	インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) : 24MB、 インテル®Xeon® プロセッサ X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) / E7520 (1.86GHz) : 18MB インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) : 6.4GT/s、 インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 4.8GT/s	
チップセット	インテル社製 7500		
メインメモリー	容量	最小: 4GB / 最大: 512GB	
	スロット数	標準 16 / 最大 64	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1066 Registered DIMM SDDC x4/x8, 3レリミタリング, 64ビットメモリー機能*2	
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) : 1066MHz、 インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 800MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]	
	VRAM	32MB	
	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色), 800×600 ドット (1677 万色), 1024×768 ドット (1677 万色), 1280×1024 ドット (1677 万色)	
ハードディスク (本体内部)	容量*4*5	RAID0 2.4TB [(300GB×4) ×2] RAID5 146GB (73GB×3) ~ 2.1TB (300GB×8)	
	サポートHDD容量	73GB, 146GB, 300GB	
	インタフェース	SAS	
	回転数	10,000r/min (146GB/300GB), 15,000r/min (73GB/146GB)	
ディスクコントローラ	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能	
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [専用アダプター]	
	インタフェース	SAS2.0 (6G)	
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
FDD	容量	512MB (SDRAM/ECC)	
	サポートRAIDレベル	RAID0, 1, 5, 6, 10, JBOD	
	サポートRAIDレベル	RAID0, 1, 5, 6, 10, JBOD	
DVD-ROM *27	薄型 DVD-ROM : 8 倍速 / CD-ROM : 24 倍速 (1DE)		
拡張ベイ	2.5型ベイ (HDD専用ベイ)	8 (ホットプラグ, ホットスワップ対応)	
	5型ベイ (リムーバブル)	1	
	5型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROMにて1ベイ占有)	
PCIスロット	PCI Express2.0(x16):1スロット [Hot Plug 非対応], PCI Express2.0(x4):4スロット [Hot Plug 対応], PCI Express2.0(x4):3スロット [Hot Plug 非対応], PCI Express(x4):2スロット [Hot Plug 非対応]		
標準インタフェース	標準インタフェース*24	ディスプレイ (ミニ D-SUB15ピン) x2, シリアル (D-SUB9ピン) x1, USBx5 (コネクタ/ポート/デバイス), キーボード/マウス/ジョイスティックにて1ポート占有)*6	
	LAN	コントローラ Wake On LAN 機能 1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T x4 (RJ-45) サポート*7	
外形寸法	484(W) x 770(D) x 176(H) mm [突起物含む] 484(W) x 704(D) x 176(H) mm [突起物含まず]		
質量 (最大)	約 41.3kg (54.3kg)		
電源	電圧	AC200V ± 10% 50/60Hz AC100V ± 10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準: 2, 冗長化電源オプション追加時: 最大 4)	
冗長化電源	2 (標準) + 2 (オプション) (ホットプラグ対応) *22		
冗長 FAN	サポート (ホットプラグ対応)		
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI2.0 準拠]*8]		
運用時消費電力*9/最大消費電力	1,359W/1,563W	1,424W/1,637W	
最大消費電流	8.8A 18.4A		
省エネ法 (2011年度) に基づく表示*10	区分	L	
VCCI 準拠*12	エネルギー消費効率*11	5.8 5.9	
ENERGY STAR®	クラス A 情報技術装置		
騒音	60dB 以下*13		
温度/湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付)*14 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付)*14 / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) (25CAL 付)*15 / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) (5CAL 付)*15 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86)*16*17*18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64)*16*17		
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1)*20 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86)*16*18*25*26 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64)*16*25*26 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64)*16*17*18*25*26 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64)*16*17*26 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 1*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 2*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 3*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 3*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 4*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 4*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 5*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 5*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 6*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 6*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 7*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 7*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 8*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 8*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 9*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 9*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 10*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 10*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 11*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 11*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 12*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 12*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 13*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 13*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 14*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 14*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 15*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 15*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 16*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 16*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 17*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 17*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 18*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 18*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 19*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 19*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 20*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 20*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 21*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 21*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 22*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 22*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 23*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 23*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 24*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 24*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 25*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 25*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 26*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 26*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 27*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 27*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 28*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 28*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 29*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 29*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 30*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 30*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 31*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 31*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 32*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 32*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 33*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 33*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 34*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 34*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 35*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 35*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 36*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 36*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 37*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 37*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 38*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 38*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 39*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 39*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 40*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 40*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 41*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 41*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 42*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 42*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 43*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 43*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 44*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 44*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 45*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 45*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 46*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 46*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 47*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 47*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 48*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 48*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 49*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 49*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 50*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 50*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 51*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 51*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 52*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 52*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 53*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 53*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 54*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 54*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 55*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 55*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 56*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 56*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 57*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 57*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 58*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 58*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 59*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 59*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 60*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 60*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 61*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 61*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 62*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 62*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 63*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 63*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 64*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 64*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 65*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 65*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 66*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 66*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 67*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 67*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 68*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 68*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 69*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 69*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 70*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 70*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 71*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 71*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 72*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 72*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 73*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 73*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 74*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 74*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 75*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 75*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 76*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 76*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 77*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 77*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 78*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 78*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 79*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 79*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 80*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 80*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 81*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 81*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 82*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 82*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 83*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 83*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 84*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 84*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 85*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 85*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 86*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 86*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 87*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 87*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 88*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 88*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 89*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 89*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 90*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 90*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 91*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 91*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 92*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 92*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 93*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 93*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 94*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 94*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 95*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 95*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 96*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 96*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 97*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 97*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 98*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 98*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 99*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 99*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 100*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 100*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 101*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 101*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 102*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 102*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 103*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 103*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 104*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 104*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 105*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 105*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 106*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 106*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 107*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 107*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 108*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 108*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 109*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 109*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 110*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 110*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 111*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 111*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 112*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 112*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 113*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 113*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 114*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 114*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 115*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 115*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 116*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 116*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 117*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 117*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 118*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 118*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 119*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 119*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 120*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 120*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 121*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 121*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 122*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 122*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 123*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 123*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 124*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 124*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 125*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 125*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 126*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 126*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 127*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 127*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 128*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 128*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 129*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 129*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 130*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 130*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 131*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 131*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 132*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 132*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 133*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 133*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 134*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 134*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 135*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 135*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 136*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 136*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 137*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 137*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 138*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 138*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 139*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 139*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 140*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 140*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 141*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 141*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 142*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 142*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 143*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 143*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 144*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 144*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 145*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 145*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 146*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 146*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 147*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 147*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 148*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 148*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 149*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 149*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 150*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 150*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 151*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 151*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 152*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 152*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 153*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 153*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 154*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 154*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 155*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 155*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 156*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 156*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 157*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 157*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 158*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 158*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 159*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 159*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 160*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 160*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 161*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 161*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 162*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 162*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 163*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 163*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 164*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 164*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 165*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 165*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 166*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 166*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 167*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 167*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 168*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 168*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 169*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 169*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 170*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 170*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 171*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 171*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 172*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 172*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 173*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 173*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 174*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 174*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 175*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 175*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 176*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 176*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 177*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 177*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 178*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 178*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 179*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 179*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 180*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 180*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 181*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 181*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 182*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 182*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 183*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 183*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 184*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 184*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 185*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 185*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 186*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 186*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 187*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 187*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 188*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 188*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 189*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 189*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 190*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 190*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 191*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 191*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 192*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 192*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 193*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 193*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 194*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 194*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 195*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 195*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 196*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 196*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 197*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 197*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 198*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 198*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 199*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 199*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 200*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 200*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 201*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 201*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 202*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 202*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 203*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 203*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 204*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 204*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 205*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 205*19*23 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2		

HA8000/RS440 (BK) システム装置 機器仕様

モデル名	RS440BK RAID5(SAS:日立製 RAID(HRA381)搭載*)		
筐体タイプ	ラックサーバ [4U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2 GHz) / E7520 (1.86GHz)	
	プロセッサ数 (コア数)	最小 2 (インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) : 16、インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 12、インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 8) / 最大 4 (インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) : 32、インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 24、インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 16)	
	キャッシュメモリー	一次 / CPU	32KB + 16KB / コア
		二次 / CPU	256KB / コア
三次 / CPU		インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) : 24MB、 インテル®Xeon® プロセッサ X7550 (2GHz) / E7540 (2 GHz) / E7520 (1.86GHz) : 18MB	
メインバス (QP 1*1)	インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2 GHz) : 6.4GT/s、 インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 4.8GT/s		
チップセット	インテル製 7500		
メインメモリー	容量	最小: 4GB / 最大: 512GB	
	スロット数	標準 16 / 最大 64	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1066 Registered DIMM SDDC x4/x8、メモリー・ミラーリング、ウェアライズドメモリー機能*2	
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) : 1066MHz、 インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 800MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Plot2 [オプション]	
	VRAM	32MB	
	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)	
ハードディスク (本体内部)	容量*4*5	RAID0 2.4TB (300GB×4)×2 RAID5 292GB (146GB×3) ~ 2.1TB (300GB×8)	
	サポート HDD 容量	146GB、300GB	
	インタフェース	SAS	
	回転数	10,000r/min	
ディスクコントローラ	ホットプラグ/ホットスベア	ホットプラグ/ホットスベア可能	
	コントローラ	日立製 HRA381 [専用アダプター]	
	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
FDD	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)	
	サポート RAID レベル	RAID0, 1, 5, 10, JBOD	
	サポート RAID レベル	RAID0, 1, 5, 10, JBOD	
DVD-ROM *24	薄型 DVD-ROM : 8 倍速 / CD-ROM : 24 倍速 (IDE)		
拡張ベイ	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	8 (ホットプラグ、ホットスベア対応)	
	5 型ベイ (リムーバブル)	1	
PCIスロット	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)		
標準インタフェース	標準インタフェース*21	PCI Express 2.0(x8): 1 スロット [Hot Plug 非対応]、PCI Express 2.0(x4): 3 スロット [Hot Plug 非対応]、 PCI Express(x4): 2 スロット [Hot Plug 非対応]、 ディスプレイ (ミニ D-SUB15 ピン) x2、シリアル (D-SUB9 ピン) x1、USBx5 (コンソール/ネットワーク/ディスプレイ、キーボードユニットにて 1 ポート占有)*6	
	LAN	インテル製 82576NS x2 [オンボード/PCI]	
	Wake On LAN 機能	1000BASE-T / 1000BASE-TX / 10BASE-T x4 (RJ-45)	
外形寸法	484 (W) x 770 (D) x 176 (H) mm [突起物含まず] 484 (W) x 704 (D) x 176 (H) mm [突起物含まず]		
質量 (最大)	約 41.3kg (54.3kg)		
電源	電圧	AC200V ± 10% 50/60Hz AC100V ± 10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準 : 2、冗長化電源オプション追加時 : 最大 4)	
冗長化電源	2 (標準) + 2 (オプション) (ホットプラグ対応) *20		
冗長 FAN	サポート (ホットプラグ対応)		
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI 2.0 準拠]*8		
運用時消費電力*9/最大消費電力	1,346W/1,546W	1,414W/1,616W	
最大消費電流	8.7A 18.2A		
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示*10	区分 エネルギー消費効率*11	L 5.8 5.9	
VCCI 基準 *12	クラス A 情報技術装置		
ENERGY STAR®	-		
騒音	60dB 以下*13		
温度/湿度条件 (非動作時)	温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *14 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86) *15 *16 *17 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64) *15 *16		
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1) *18 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *15 *17 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *15 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *15 *17 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *15 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *15 *16 *23		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスクレイアウト管理ツール) / システム保守ツール		
主な添付品 *19	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット		

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によっては本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*4: ディスクアレイは、2.199GB を超える容量を設定できませんが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようご注意ください。超過してしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*5: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取得不可。 \*6: USB2.0、Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*7: Windows Server 2008(R2) / Windows Server 2003(R2) 環境でのみサポート。別途 JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*8: 詳細につきましてはお問い合わせください。 \*9: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*10: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*11: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*12: ISO17799 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置には、環境や場所に十分ご注意ください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にも FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*13: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 インストール代行業者サービス付)にて対応します。 \*14: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものではありません。動作確認情報は (リフトホームページにて) ご確認ください。URL: <http://www.hitachi.co.jp/linux/> \*15: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*16: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。また、コア数は 32 コアまでの構成をサポートします (ハイバースレディング・テクノロジ機能有効の場合も含む)。これらの条件を超える構成では AMD/Intel 64 版をご使用ください。 \*17: OS ハンドルモデルあり \*18: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス取揃ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*19: 2本のオプション冗長化電源搭載時は、必ず電源供給元を別々の分電盤、または別々の UPS から電源を供給すること。 \*20: 装置前面のディスプレイ I/F および、前面の USB I/F へのキーボード/マウスの接続は未サポート。 \*21: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*22: 搭載プロセッサ数に応じて 2/4/8 コア/ポート用の Linux サポートサービスを選択してください。 \*23: 本デバイスは各種メディアの書き込み機能を有していますが、本装置ではそれら書き込み機能を非サポートとして対応しています。 \*24: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000,000 Byte、1GB=1,000,000 Byte 換算値です。1TB=1.024 Byte、1GB=1.024 Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS440 (CK) システム装置 機器仕様

モデル名	RS440CK RAID5(SAS) ENERGY STAR 適合モデル		
筐体タイプ	ラックサーバ [4U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-E7540 (2GHz)	
	プロセッサ数 (コア数)	標準 4 (インテル®Xeon®プロセッサ-E7540 (2GHz) : 24)	
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	32KB+16KB/コア
		二次/1CPU	256KB/コア
メインバス (QPI*)	インテル®Xeon®プロセッサ-E7540 (2GHz) : 18MB インテル®Xeon®プロセッサ-E7540 (2GHz) : 6.4GT/s		
チップセット	インテル社製 7500		
メインメモリー	容量	最小: 8GB/最大: 128GB	
	スロット数	標準 16/最大 64	
	サポートメモリー容量	2GB	
	仕様	ECC DDR3 1066 Registered DIMM SDDC x4/x8, メモリーリテック®, わいらん®メモリ機能*2	
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-E7540 (2GHz) : 1066MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]	
	VRAM	32MB	
	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色), 800×600 ドット (1677 万色), 1024×768 ドット (1677 万色), 1280×1024 ドット (1677 万色)	
ハードディスク (本体内部)	容量*4*5	RAID0	1168GB (146GB×8)
		RAID5	1022GB (146GB×8)
	サポートHDD容量	146GB	
	インタフェース	SAS	
ディスクコントローラ	回転数	10,000r/min	
	ホットプラグ/ホットスベア	ホットプラグ/ホットスベア可能	
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [専用スロット]	
	インタフェース	SAS2.0 (6G)	
FDD	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/ECC)	
	サポートRAIDレベル	RAID0, 1, 5, 6, 10, JBOD	
	サポート	RAID0, 1, 5, 6, 10, JBOD	
DVD-ROM *24	薄型 DVD-ROM : 8倍速/CD-ROM : 24倍速 (1DE)		
拡張ベイ	2.5型ベイ (HDD専用ベイ)	8 (ホットプラグ, ホットスベア対応)	
	5型ベイ (リムーバブル)	1	
	5型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROMにて1ベイ占有)	
PCIスロット	PCI Express2.0(x8):1スロット [Hot Plug 非対応], PCI Express2.0(x4):3スロット [Hot Plug 非対応], PCI Express(x4):2スロット [Hot Plug 非対応]		
標準インタフェース	標準インタフェース*21	ディスプレイ (ミニD-SUB15ピン)x2, シリアル(D-SUB9ピン)x1, USBx5 (コンパニオン/ディスプレイ/キーボード/ユニットにて1ポート占有)*6	
	LAN	コントローラ インタフェース Wake On LAN 機能	
外形寸法	484(W)x770(D)x176(H)mm [突起物含む] 484(W)x704(D)x176(H)mm [突起物含まず]		
質量 (最大)	約 41.3kg (54.3kg)		
電源	電圧	AC200V±10% 50/60Hz	AC100V±10% 50/60Hz
	コンセント形状 (本数)	接地型 2極差込コンセント (標準 : 2, 冗長化電源オプション追加時 : 最大 4)	
	冗長化電源	2 (標準) + 2 (オプション) (ホットプラグ対応) *20	
冗長FAN	サポート (ホットプラグ対応)		
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI2.0 準拠]*8]		
運用時消費電力*9/最大消費電力	1,148W/1,362W	1,192W/1,414W	
最大消費電流	8.8A	18.4A	
省エネ法 (2011年度) に基づく表示	区分	L	
ENERGY STAR®	エネルギー消費効率*10	5.1	5.2
VCCI 基準*11	適合		
騒音	クラス A 情報技術装置		
温度/湿度条件 (非動作時)	60dB 以下*12		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
インストールOS	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
サポートOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *13 / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86) *15 *16 *17 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64) *15 *16		
	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1) *18 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *15 *17 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *15 *17 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *15 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *15 *16 *17 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *15 *16 *23		
主な添付ソフトウェア	JPI / ServerConductor / Agent [Windows 版] / ハードウェア管理ツール / HA8000 System Installer (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスク管理ツール) / システム保守ツール		
主な添付品 *19	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 System Installer CD-ROM, ラックマウントキット		

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色異なる場合があります。 \*4: ディスクアレイは、2,199GB を超える容量を設定できますが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2,199GB を超えないようにご注意ください。超過してしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*5: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*6: USB2.0。Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*7: Windows Server 2008(R2) / Windows Server 2003(R2) 環境でのみサポート。別途、JPI / ServerConductor / Blade Server Manager が必要です。 \*8: 詳細につきましてはお問合せください。 \*9: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*10: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*11: この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*12: ISO7779 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所十分に注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時に FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*13: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 R2 インストール代行サービス付き) に対応します。 \*14: Windows Server® 2008 (Windows Server® 2003 R2 インストール代行サービス付き) に対応します。 \*15: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (JPI) ホームページにてご確認ください。URL: <http://www.hitachi.co.jp/linux/> \*16: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*17: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。また、コア数は 32 コアまでの構成をサポートします (ハイパースレッディング/ テクノロジ機能有効の場合も含む)。これらの条件を超える構成では AMD/Intel 64 版をご使用ください。 \*18: OS バンドルモデルあり \*19: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*20: 2本のオプション冗長化電源搭載時は、必ず電源供給元を別々の分電盤、または別々のUPSから電源を供給すること。 \*21: 装置前面のディスプレイ I/F および、前面の USB I/F へのキーボード/マウスの接続は未サポート。 \*22: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*23: 搭載プロセッサ数に応じて2ヶ所用または4ヶ所用の Linux サポートサービスを選択してください。 \*24: 本デバイスは各種メディアの書き込み機能を有していますが、本装置ではそれら書き込み機能を非サポートとしています。 ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte, 1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte, 1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。